

ーみんな仲良く、楽しい「いきいき」を目指してー

大阪府大阪市

■ 活動名

関目東小学校「いきいき」活動

■ 関係する学校

大阪市立関目東小学校

活動区分	基本データ			
	学校支援 地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度
放課後 子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
	2人	87人	292日	有
	実施場所		開始年度	放課後児童 クラブとの連携
	グランド、体育館、余裕教室		5年度	無
コミュニティ スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数
その他				

※H24年度の実績(補助の有無についてはH25年度の状況)

活動の概要

○地域等との連携に関わる活動 ・花見昼食会(お年寄りと共に)・ディサービスセンター訪問、敬老の日の集い、かるた大会、書き初め大会、交通機動隊見学等。

- 地域ボランティア「いきいきパートナー」さんや出前授業の招聘 ・地域人と英語で遊ぼう ・モンゴルの遊び体験
- ・韓国・朝鮮の文化に触れる体験 ・大道芸「皿回し」体験 ・キンボール ・初めてのストリートダンス ・マジシャンになろう
- ・パズルであそぼう ・こいのぼりを作ろう ・ひな人形づくり
- 自主的な活動(自分達で計画) ・七夕祭り ・ひな祭り ・節分まめまきとお面づくり ・かるた大会 ・毎月のお誕生会
- ・クリスマス会
- 勤労奉仕的な活動 ・掃除タイム(夏休・土曜日) ・公園でのゴミ拾い
- その他の活動 ・絵巻物づくり(夏休みの思い出) ・コルクの家を造ろう(いきいき図作品展参加)
- ・お話会(地域の人々と共に) ・ミサンガづくり ・大型紙芝居(地域ボランティアによる)

■ 特徴

【特徴的な活動内容】

- 急増するマンションによる人口増加で、ともすれば失いがちな地域のつながりを学校・「いきいき」を核にしてより活発にさせる取り組み。
- 地域の人材ボランティア「いきいきパートナー」による、「読み聞かせ」「昔遊び」「工作」「手作りおもちゃ」などの活動が主体。
- 同じ市内元小学校校長が「いきいき」の運営を行い、学校・地域との連携を深め、効果を上げている。
- 発達段階の違う低学年から高学年まで、多彩なメニューを計画し、子供の喜びが爆発。作品展参加や工作も充実。
- 学校との連携を深めることで、子供の内面のケアも充実。家庭事情や障がい、友人関係・兄弟関係などで連携することで課題に向き合っている。

【実施に当たっての工夫】

- 保護者との通信を「いきいきノート」によって綿密に行い、保護者の思い・ニーズを常に把握している。
- 一人ひとりの子供について、必要な時は、学校の管理職・教務主任・教諭等と当該指導員とで、ケース会議等を開くようにしている。
- 実行委員会(活動計画等を立てる)に、地域・学校・PTAが参加し、地域行事・学校行事等と一体化して実施する。
- 地域のボランティアである「いきいきパートナー」と連携することにより、多彩な活動メニューを準備している。
- 学校と連携することで、効率のよい安全指導・生活指導を展開している。
- 消防署・警察署・ディサービスセンターを中心にした老人施設などと連携し、絶えず連絡し合うように努めている。

■ 事業を実施して

- 「いきいき」が終わり、保護者が迎えに来て「まだ、もう少しいたい」という子供の声が増えるようになった。「いきいきが楽しい」、「土曜日になると朝から活動できる!」と、子供達の楽しみの1つとして、「いきいき」が生活の中に位置している。
- 地域の人々が常時「いきいき」教室をのぞきにきてくださるようになりちょっとした声かけが子供達に飛んでいる。子供もそれに笑顔で答える。指導員も地域の人々と懇意になるなど、活動の質が高くなった。

■ その他

- 「いきいき」は気軽に地域の人々と繋がることができる空間になった。
- 学校と一体化して子供を見守ることで、保護者・地域からの信頼につながっている。
- 子供の笑顔や地域の信頼が集まると、指導員のモチベーションも上がり、次から次へと創意工夫が見られるようになった。

■ 参考URL ■

<http://www.city.osaka.lg.jp/kodomo/page/0000002464.html>



地域の人と英語で遊ぼう



地域ボランティアの読み聞かせ